2017.09.05 財務小委員会担当幹事作成

配布資料47-1

平成29年度 炉物理部会予算案

[1] 通常予算

（単位 円）

	科 目	H29年度 予算案	H29年度 実績(8/30時点)	備 考
収入	前年度予算繰越金 [A]	5,531,009	5,526,354	本部回収額支出として4,655円を繰越時に支出
	本部配布金	247,000	247,000	平成29年7月実績
	掲載料	0	0	
	テキスト売上	0	0	
	セミナー残金	0	181,698	セミナー担当幹事 阪大竹田先生より8/28連絡の暫定値
	その他	0	0	
	当期収入合計 [B]	247,000	428,698	

支出	会議費	0	0	
	旅費交通費	880,000	930,000	①炉物理ロードマップ調査・検討WG（予算40万円） 実績：幹事会2・全体会合各2回のべ12人に315,326円補助。 ②学生・講師の旅費補助（予算48万円・1人80,000円上限） ・4部会合同日韓サマースクール(8月,韓国大田)：講師1名＆学生2名に補助。概算10.4万円の予定であったが、台風影響による日程変更で約5万円の特別損失が出る見込み。 ・RPHA2017(8月,中国成都)に学生6名に補助。概算46万円。 ※詳細は別紙参照
	通信運搬費	4,000	360	本部との連絡費等。平成29年7月までの実績。
	消耗品費	5,000	0	消耗品費 0.5万円
	一般外注経費	0	0	
	諸謝金	0	0	
	負担金	0	0	
	助成金	0	0	
	通常予算補助金	0	0	
	管理費配賦額	0	0	
	その他	20,000	10,000	炉物理部会奨励賞（5000円x2名）、同貢献賞(5000円×2名)の予算に対し、奨励賞2名、貢献賞該当なし
	当期支出合計 [C]	909,000	940,360	

通常予算収支 [D]=[B]-[C]	−662,000	−511,662	旅費支給で特別損失が出るものの、主にセミナー運営の成功で当初予算より収支が改善する見込み。

翌年度繰越金 [E]=[A]+[D]	4,869,009	5,014,692